

ESX コマンド

ESX 01

28

初期化設定

改ページ後、プリンターを初期設定値にリセットします。

書式

1B 7E 01 LEN

パラメーター長

LEN (2ⁿ 1^t) : X'0000'固定

パラメーター

なし

注意

- 本コマンドはプリント・ジョブの開始や終了時に使用します。
- 印字位置がTOFにある場合、改ページはしません。
- 以下のパラメーターは本コマンドで初期化されません。
 - 用紙トレイの選択 (ESX 46) で設定されたトレイ
 - オーバーレイ (ESX 62) で登録されたオーバーレイデータ
 - ページセグメント (ESX 61) で登録されたセグメントデータ
 - 外字・文字登録 (ESX 81) で登録された文字イメージ
 - 網かけ／塗りつぶしパターン登録 (ESX 82) で登録された網かけ／塗りつぶしパターン
 - 線パターン登録 (ESX 83) で登録された線パターン
 - アウトライン・フォント・情報ダウンロード (ESX 72) 及びホストから登録されたユーザーフォント
- 本コマンドは、日本語DOS K2.62以下では使用できません。
 - 以下のパラメーターは本コマンドで、操作パネルで設定した値になります。
 - ・マージン設定
 - ・全角書体 (ESX 37)
 - ・半角書体 (ESX 06)
 - ・コピー枚数 (ESX 33)
 - ・縮小／拡大設定：ページ様式設定 (ESX 51)
 - ・用紙方向 (ESX 50)

初期設定値は、「付録 1. プリンターの初期設定値」を見てください。

全角文字ピッチをN/10 CPI (文字/インチ) に設定します。

書式

1B 7E 02 LEN N

パラメータ長

LEN (2バイト) : X'0001'固定

パラメータ

N (1バイト) : 文字ピッチ(0.1CPI単位)

Nの値は下表のいずれかを指定してください。下表の値以外は無視されます。
半角文字ピッチは全角文字ピッチの倍に設定されます。

| N | 全角文字ピッチ(CPI) | 半角文字ピッチ(CPI) |
|-------|--------------|--------------|
| X'32' | 5 | 10 |
| X'3C' | 6 | 12 |
| X'43' | 6.7 | 13.4 |
| X'4B' | 7.5 | 15 |

注意

- 文字ピッチを細かく指定するには「59. 文字ピッチ設定 (1/1440インチ単位) ESX 1E」を使用してください。

使用例

●コマンド列●

```
1B 7E 02 0001 32  
'012345012345'  
0D 0A  
1B 7E 02 0001 3C  
'012345012345'  
0D 0A  
1B 7E 02 0001 43  
'012345012345'  
0D 0A  
1B 7E 02 0001 4B  
'012345012345'  
0D 0A
```

```
5. O C P I に設定  
文字列  
復帰, 改行  
6. O C P I に設定  
文字列  
復帰, 改行  
6. 7 C P I に設定  
文字列  
復帰, 改行  
7. 5 C P I に設定  
文字列  
復帰, 改行
```

●印刷結果●

```
012345 0 1 2 3 4 5  
012345 0 1 2 3 4 5  
012345 0 1 2 3 4 5  
012345 0 1 2 3 4 5
```

行ピッチをN/10 LPI (行/インチ) に設定します。

書式

1B 7E 03 LEN N

パラメータ長

LEN (2バイト) : X'0001'固定

パラメータ

N (1バイト) : 行ピッチ(0.1LPI単位)

Nの値は下表のいずれかを指定してください。

下表以外の値は無視されます。

| N | 行ピッチ(LPI) |
|-------|-----------|
| X'14' | 2 |
| X'1E' | 3 |
| X'28' | 4 |
| X'32' | 5 |
| X'3C' | 6 |
| X'4B' | 7.5 |
| X'50' | 8 |

注意

- 行ピッチを細かく指定するには「60. 行ピッチ設定 (1/1440インチ単位) ESX 1F」を使用してください。

使用例

●コマンド列●

| | | | |
|------------------|---|--------|---------------------|
| 1B 7E 03 0001 14 | } | 3回繰り返す | 2L P I に設定 文字列 |
| '012345012345' | | | |
| 0D 0A | | | 復帰, 改行 |
| 1B 7E 03 0001 1E | } | 3回繰り返す | 3L P I に設定 文字列 |
| '012345012345' | | | |
| 0D 0A | | | 復帰, 改行 |
| 1B 7E 03 0001 28 | } | 3回繰り返す | 4L P I に設定 文字列 |
| '012345012345' | | | |
| 0D 0A | | | 復帰, 改行 |
| 1B 7E 03 0001 32 | } | 3回繰り返す | 5L P I に設定 文字列 |
| '012345012345' | | | |
| 0D 0A | | | 復帰, 改行 |
| 1B 7E 03 0001 3C | } | 3回繰り返す | 6L P I に設定 文字列 |
| '012345012345' | | | |
| 0D 0A | | | 復帰, 改行 |
| 1B 7E 03 0001 4B | } | 3回繰り返す | 7.5L P I に設定 文字列 |
| '012345012345' | | | |
| 0D 0A | | | 復帰, 改行 |
| 1B 7E 03 0001 50 | } | 3回繰り返す | 8L P I に設定 文字列 |
| '012345012345' | | | |
| 0D 0A | | | 復帰, 改行 |

●印刷結果●

```
012345 0 1 2 3 4 5  
  
012345 0 1 2 3 4 5  
  
012345 0 1 2 3 4 5  
  
012345 0 1 2 3 4 5  
012345 0 1 2 3 4 5  
012345 0 1 2 3 4 5  
012345 0 1 2 3 4 5  
012345 0 1 2 3 4 5  
012345 0 1 2 3 4 5  
012345 0 1 2 3 4 5  
012345 0 1 2 3 4 5  
012345 0 1 2 3 4 5  
012345 0 1 2 3 4 5  
012345 0 1 2 3 4 5  
012345 0 1 2 3 4 5  
012345 0 1 2 3 4 5  
012345 0 1 2 3 4 5  
012345 0 1 2 3 4 5
```

31

半角フォント・スタイル設定

ESX 06

半角フォント・スタイル(英数字のみ)を変更します。

書式

1B 7E 06 LEN N

パラメータ長

LEN (2バイト) : X'0001'固定

パラメータ

N (1バイト) : フォントID

Nの値は下表のいずれかを指定してください。

下表以外の値は無視されます。

| N | フォント・スタイル |
|-------|---------------------------------|
| X'00' | 省略時(明朝またはゴシック) : 操作パネルで設定したフォント |
| X'01' | レターゴシック |
| X'06' | エリート |
| X'07' | クーリエ |
| X'08' | 明朝またはゴシック |
| X'11' | OCR-B |
| X'12' | オレータ |
| その他 | 予約済 |

注意

- フォント・スタイルの選択は使用する文字ピッチと合ったものを指定してください。文字ピッチと合わないものを指定すると、文字が欠ける場合があります。詳しくは付録1. その他コマンド使用上の注意事項の「フォント・スタイルの指定」を参照してください。5587/5585/5589では、縮小モードではOCR-Bとオレータは使用できません。ESX 37で縮小サイズを指定した場合もOCR-Bとオレータは使用できません。
- 本コマンドで半角カタカナのフォントは変更されません。付録4. 「文字セット」を参照してください。
- N=X'00', X'08'を指定したときの半角フォント・スタイルは、全角フォント・スタイルの指定と同じになります。
- IBM 5575/5577ではN=X'11', X'12'は無視されます。
- 5587/5585/5589ではOCR-Bを指定した場合、半角カタカナのフォントは印字されません。5584/5588/5586では省略時で印刷されます。
- 初期化コマンド(ESX 01)で、プリンターの操作パネルで指定した値に設定されます。

使用例

●コマンド列●

| | |
|-------------------------|-----------|
| 1B 7E 06 0001 00 | 省略時設定選択 |
| '012345ABCDEFgabcdefg' | 文字列 |
| 0D 0A | 復帰, 改行 |
| 1B 7E 06 0001 01 | レターゴシック選択 |
| '012345ABC DEFgabcdefg' | 文字列 |
| 0D 0A | 復帰, 改行 |
| 1B 7E 06 0001 06 | エリート選択 |
| '0123 45ABCDEFgabcdefg' | 文字列 |
| 0D 0A | 復帰, 改行 |
| 1B 7E 06 0001 07 | クーリエ選択 |
| '012345ABCDEFgabcdefg' | 文字列 |
| 0D 0A | 復帰, 改行 |
| 1B 7E 06 0001 08 | 明朝選択 |
| '012345ABCDEFgabcdefg' | 文字列 |
| 0D 0A | 復帰, 改行 |
| 1B 7E 06 0001 11 | OCR-B選択 |
| '012345ABCDEFgabcdefg' | 文字列 |
| 0D 0A | 復帰, 改行 |
| 1B 7E 06 0001 12 | オレータ選択 |
| '012345ABCDEFgabcdefg' | 文字列 |
| 0D 0A | 復帰, 改行 |

●印刷結果●

```

012345ABCDEFgabcdefg
012345ABCDEFgabcdefg
012345ABCDEFgabcdefg
012345ABCDEFgabcdefg
012345ABCDEFgabcdefg
012345ABCDEFgabcdefg
012345ABCDEFgABCDEFg
    
```

全文字印字設定

ESX 08

指定されたバイト数分以降のデータを文字セットで指定された文字コードとして受信します。

書式

1B 7E 08 LEN C1 C2 Cn

パラメータ長

LEN (2バイト): 最大X'7FFF'

パラメータ

Ci (1バイトまたは2バイト): 文字コード

Ci (i=1, ..., n)は、半角のとき1バイト、全角のとき2バイトで指定してください。

本コマンドの中のコードは、通常は制御コードとして用いられているコード (X'00' ~ X'1F')を文字コードとして扱います。

注意

- X'01', X'02', X'03', X'04', X'05', X'06', X'10', X'15', X'16', X'17', X'19', X'1D', X'1E', X'1F' については、通常モードでも文字として印字されます。
- 未定義コードは半角または全角スペースとして出力されます。ただし、Nul (X'00')は無視されます。

使用例

●コマンド列●

| | |
|-------------------------|---------|
| 1B 7E 08 0020 | 全文字印刷設定 |
| 00 01 02 03 04 05 06 07 | 文字コード |
| 08 09 0A 0B 0C 0D 0E 0F | 文字コード |
| 10 11 12 13 14 15 16 17 | 文字コード |
| 18 19 1A 1B 1C 1D 1E 1F | 文字コード |
| 0D 0A | 復帰、改行 |

●印刷結果●

r 7
L J
|
-
↓
o
⊗
■
+
↑
█
┌
└
├
┤
←
↑
|
→
←

33

単票吸入

ESX 0E. 05

ESC Sと同じ機能です。「24. 単票吸入」の項を参照してください。

書式

1B 7E 0E LEN 05

パラメータ長

LEN (2バイト) : X'0001'固定

パラメータ

X'05'

34

単票排出

ESX 0E. 06

ESC Vと同じ機能です。「25. 単票排出」の項を参照してください。

書式

1B 7E 0E LEN 06

パラメータ長

LEN (2バイト) : X'0001'固定

パラメータ

X'06'

本コマンド以降の半角文字は横に縮小されて印刷されます。
文字ピッチは現在設定されている半角文字の文字ピッチにかかわらず18 CPI
になります。

書式

1B 7E 0E LEN 07

パラメータ長

LEN (2バイト) : X'0001'固定

パラメータ

X'07'

注意

■ 全角文字は本コマンドによって縮小されません。

使用例

●コマンド列●

1B 7E 0E 0001 07

'This line is with CONDENSE MODE.'

0D 0A

1B 7E 0E 0001 08

'This line is without CONDENSE MODE.'

0D 0A

横幅縮小文字設定

文字列

復帰, 改行

横幅縮小文字解除

文字列

復帰, 改行

●印刷結果●

This line is with CONDENSE MODE.

This line is without CONDENSE MODE.

36

横幅縮小文字解除

ESX 0E. 08

ESX 0E.07による横幅縮小文字設定を解除します。
本コマンドにより半角文字の文字ピッチは元の文字ピッチに戻ります。

書式

1B 7E 0E LEN 08

パラメーター長

LEN (2バイト) : X'0001'固定

パラメーター

X'08'

37

文字拡大設定

ESX 0E. 09

本コマンド以降に印刷される文字は、横幅が2倍、縦幅が1倍になります。

書式

1B 7E 0E LEN 09

パラメーター長

LEN (2バイト) : X'0001'固定

パラメーター

X'09'

使用例

●コマンド列●

1B 7E 0E 0001 09

'この行は横二倍で印刷されます。'

0D 0A 0A

1B 7E 0E 0001 0A

'この行は通常倍で印刷されます。'

0D 0A

文字拡大設定

文字列

復帰, 改行

文字拡大解除

文字列

復帰, 改行

●印刷結果●

この行は横二倍で印刷されます。

この行は通常倍で印刷されます。

38

文字拡大解除

ESX 0E. 0A

本コマンド以降、文字は通常サイズになります。

書式

1B 7E 0E LEN 0A

パラメータ長

LEN (2バイト) : X'0001'固定

パラメータ

X'0A'

注意

■ 本コマンドはESX 0E.09, ESC [, ESX 20で設定された文字拡大を解除します。

39

縦書きモード設定

ESX 0E. 0B

本コマンド以降、すべての文字を縦書きにします。

書式

1B 7E 0E LEN 0B

パラメータ長

LEN (2バイト) : X'0001'固定

パラメータ

X'0B'

注意

- 縦書きモードでは、文字を-90度回転し、一部非漢字の2バイト文字については、縦書き特殊文字が、自動的に選択されます。
- 半角文字については、縦書き用文字が自動的に選択されます。
- 本コマンドにより選択された縦書き特殊文字はグラフィックス中の2バイト文字に対しても有効です。

使用例

●コマンド列●

```

1B 7E 0E 0001 0B
'THIS LINE IS PRINTED WITH TATEGAKI MODE.'
0D 0A
'この行は縦書きモードで印字されます。'
0D 0A 0A
1B 7E 0E 0001 0C
'THIS LINE IS PRINTED WITH NORMAL MODE.'
0D 0A
'この行は横書きモードで印字されます。'
0D 0A

```

```

縦書きモード設定
文字列
復帰, 改行
文字列
復帰, 改行
文字列
復帰, 改行
文字列
復帰, 改行

```

●印刷結果●

```

THIS LINE IS PRINTED WITH TATEGAKI MODE
この行は縦書きモードで印字されます。

THIS LINE IS PRINTED WITH NORMAL MODE
この行は横書きモードで印字されます。

```

40

縦書きモード解除

ESX 0E. 0C

本コマンド以降, すべての文字を横書きに戻します。

書式

1B 7E 0E LEN 0C

パラメータ-長

LEN (2バイト): X'0001'固定

パラメータ

X'0C'

注意

■ 本コマンドはグラフィックス中の文字に対しても有効です。

41

上付き文字設定

ESX 0E, 0D

半角文字を、上付き(Super Script)文字で印字します。

書式

1B 7E 0E LEN 0D

パラメータ長

LEN (2バイト): X'0001'固定

パラメータ

X'0D'

使用例

●コマンド列●

| | |
|--------------------------|---------|
| Xの2乗とYの2乗を足したものはZの2乗です。' | 文字列 |
| 0D 0A | 復帰, 改行 |
| 1B 7E 0E 0001 0D | 上付き文字指定 |
| ' | 文字列 |
| $X^2 + Y^2 = Z^2$ ' | 復帰, 改行 |
| 0D 0A 0A 0A | 復帰, 改行 |
| 1B 7E 0E 0001 0F | 上付き文字解除 |
| '水は水素と酸素の結合により造り出せます。' | 文字列 |
| 0D 0A | 復帰, 改行 |
| 1B 7E 0E 0001 0E | 下付き文字指定 |
| ' | 文字列 |
| $2H_2 + O_2 = 2H_2O$ ' | 復帰, 改行 |
| 0D 0A | 復帰, 改行 |
| 1B 7E 0E 0001 0F | 下付き文字解除 |

●印刷結果●

Xの2乗とYの2乗を足したものはZの2乗です。

$$X^2 + Y^2 = Z^2$$

水は水素と酸素の結合により造り出せます。

$$2H_2 + O_2 = 2H_2O$$

42

下付き文字設定

ESX 0E. 0E

半角文字を、下付き(Sub Script)文字で印字します。

書式

1B 7E 0E LEN 0E

パラメータ長

LEN (2バイト) : X'0001'固定

パラメータ

X'0E'

使用例

●コマンド列／印刷結果●

略 「41. 上付き文字設定」参照

43

上付き／下付き文字設定解除

ESX 0E. 0F

上付き／下付き文字設定を解除します。

書式

1B 7E 0E LEN 0F

パラメータ長

LEN (2バイト) : X'0001'固定

パラメータ

X'0F'